

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

人では、ぎわえ大川の滝

神山小学校 六年 赤司 弘貴

セミの鳴き声がミンミンと鳴きしきる夏、
ぼくはお父さんの友達と大川の滝に行きました。
台風も近づいていて、先日までは雨がけつこ
う降っていた。なので、滝は大丈夫かなあと
心配だった。道を進んでいると、ふと音がし
た。「ドゴゴゴ」迫力のある滝の音だ。
少し増水していたけれど、水はきれいで澄ん
だ色だった。以前行った時は、滝の近くまで
行く道は古かった。けどお父さんの友達と行
った時は、新しくほそうされていて歩きやす
かった。
けれど、改善してほしい部分もあった。そ
れは滝の間近まで行ける岩場だ。これもこれ
で自然を感じられるが、足の不自由な人や歩
けない人、車いすの人はほそうされた道を歩
くことでやっとなので、あんなにゴツゴツした
岩を歩くのはとてもむずかしい。なので車い
すで行けるような奥まで進めるほそうされた

No. 1

3 詩ほどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましよう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましよう。

（ ）月 日 曜日

道や、スロープなどを整備すればいいと思う。
とてもよかったところもあった。それは、
道の横の部分だ。新しく横にピカピカと赤く
光る物ができていた。これは多分、暗い時や
夜などに来た人などを滝までゆうどうするた
めだと思ふ。でも、夜に大川の滝に行くとき危
険だし、よく見えないので、滝をライトアッ
プしたり、奥の岩まで行くと暗くて川に落ち
る可能性がある。夜はほそうされていいる道
までしか行ったらだめという規せいをつくっ
たりしたらいいと思う。
ただ、みなさんの中にはライトアッ
プには、森林の木を切り、電線を引かなきゃいけ
ないと思ふ人もいいると思う。それはたしかに
自然はかいだ。でも、私達人類はもつとエコ
な方法を知っているはずだ。そう、太陽光発
電（ソーラーパネル）だ。太陽光発電だ。た
ら、昼間の間に発電して電気をためておき、
夜一定の時間に光り、一定の時間に消えるよ
うにしておけばいいと思う。

No. 2

3 詩ほどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましよう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましよう。

(不許複製)



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

(月 日 曜日)

こうすることによって、障害のある人や高齢の方も安全に見ることができ、夜の観光客も増えると思う。これからの未来は、人びとにぎやかで、だれもが公平に美しい大川の滝をいつまでもながめられるそんな大川の滝になつてほしい。

(不許複製)

20×20

- 3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

